

彦根中央 リハビリぽすと

平成30年 7月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-rehacl.com/>

受付から

文月って何でしょう？

文月の意味は旧暦・新暦の7月を表すものですが、その由来をご存じの方は意外と少ないかもしれません。7月のイベントと言えば7日にある七夕ですね。この七夕が文月の由来に大きく関係していると言われています。七夕では、短冊に願い事や詩歌を書いて笹につるして飾る風習があります。この風習を「文被月（ふみひらきづき・ふみひろげづき）」といい、これが変化して「ふみづき」となったという説が一般的です。また、中国では七夕に書物の虫干しをする行事があり、「文開く月」とされていて、ここから来たのではないかという説もあります。文（書物）を陽に曝（さら）す虫干しにちなんだという説です。しかし、七夕そのものが奈良時代に中国から伝わったもので、元々日本にはない文化でした。そこで、もう1つの説が挙げられています。旧暦の7月は稲の穂が膨らむ季節であるため、「穂含み月」や「含み月」と呼ばれていたことから変化して「ふみづき」になったという説です。七夕が最も有力な説ですが、実際のところははっきりしていないようです。

健康コラム

なんで、はしか(麻疹)にかかってしまうのか？

これが厄介な問題なのです。はしかは、はしかのウイルスによって引き起こされる感染症ですが、このはしかのウイルスが、非常に感染力が強いからです。せきやくしゃみによる飛沫感染だけでなく、空中を漂うウイルスを吸うだけで感染します。感染力はウイルスの中で最も強く、インフルエンザウイルスの10倍とも言われます。教室や体育館などの閉鎖空間で発症者がいると、免疫を持たない人は、直接くしゃみを浴びなくても、90%以上の確率で発症すると考えられています。実は今回の流行のきっかけは、たった1人の外国人旅行客から始まりました。3月末、沖縄にやってきた、台湾の観光客が、はしかに感染していました。この方が、那覇、糸満、北谷、名護などの商業施設、観光施設、飲食店を回り、その周辺の人から、沖縄に感染が広がりました。そうした中で、今度は、名古屋から沖縄を旅行した日本の観光客が、感染。この観光客は、沖縄の後、埼玉を経由して、名古屋に戻ったようで、こうした人々の動きから、どんどん広がりを見せているのです。

一人の感染者がいれば、全国100人以上に広がる、感染力の強い病気です。

では、どうすれば 予防できるの？

ウイルスというと、マスク、手洗い、うがい、と思いがちですが、はしかはダメです。インフルエンザの10倍の感染力とも言われますし、はしかのウイルスはとても小さく、マスクでの予防は困難なのが現実です。

結局、唯一の予防方法は、ワクチン接種です。

診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	吉田	吉田	×	吉田	松井
午後	吉田	吉田	×	×	吉田	松井

午前診察 9:00～12:00 休診日：日曜・祭日

午後診察 4:30～ 6:30

ご連絡

毎月一度は、保険証を提出して頂き、確認をお願いします。

7月は健康保険証の切り換え時期でもありますので、特にお願いします。

